

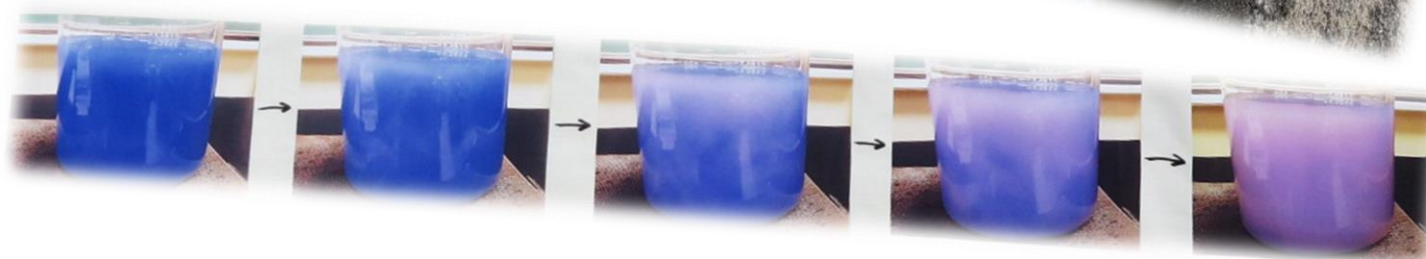
サポート研修会（理科専科） 第2回



令和4年（2022年）
10月4日（火）

熊本県立教育センター
教科研修部 前田 理代

maeda-ri@mail.bears.ed.jp



I 理科室経営（設営）

＊理科室経営（設営）をどのように工夫していますか。

- 理科室の使い方ルール，学習のきまり
- 掲示物
- 実験器具等の整理 など

2 考察を深める工夫

結果と考察のちがい

結果

実験から分かる事実

考察

結果から考えられること



(例) ふりこの長さを変えて実験をした場合

結果

ふりこの長さを30cmにしたときの1往復の時間は 秒
ふりこの長さを50cmにしたときの1往復の時間は 秒

考察

1往復する時間は、ふりこの長さによって変わる。

2 考察を深める工夫



どうして考察が深まらないのかな

2 考察を深める工夫

ポイント1

より妥当な考えをつくる

ポイント2

考察を深めるための教師の問いかけ

ポイント3

結果からどこまで言えるのか考える



2 考察を深める工夫

ポイント1 より妥当な考えをつくる

より妥当な考えをつくりだすとは、自分が既にもっている考えを検討し、より科学的なものに変容させることである。この力を育成するためには、自然の事物・現象を多面的に考えることが大切である。

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 理科編 p.18

複数の情報を統合して考える場を設定

2 考察を深める工夫

ポイント1

より妥当な考えをつくる

6年

5年

2 考察を深める工夫

ポイント2

考えを深めるための教師の問いかけ

5年

6年

2 考察を深める工夫

ポイント3

結果からどこまで言えるのかを考える

4年

2 考察を深める工夫

ポイント1

より妥当な考えをつくる

複数の情報を統合して考える場を設定

ポイント2

考えを深めるための教師の問いかけ

教師の教材研究

ポイント3

結果からどこまで言えるのか考える

問題に沿った子供の言葉によるまとめ

2 考察を深める工夫

学年	問題解決の力
3年	主に差異点や共通点を基に，問題を見いだす
4年	主に既習の内容や生活経験を基に，根拠のある予想や仮説を発想する
5年	主に予想や仮説を基に，解決の方法を発想する
6年	主により妥当な考えをつくり出す

＊結果と考察の書き分け

＊学年，学級の実態に応じた指導